

ミュンヘン/キエフ 2009年9月14日

ドイツ/ウクライナのメーカーHARTBLEIより、画期的な中判カメラ「HARTBLEI CAM」の登場です。このタイプのカメラとしては世界で初めて35ミリ用（キヤノンEF及びニコンF）のマウントも用意しました。中判バックは、アナログ/デジタルに関わらず、市場に出ているあらゆるものが取り付けられます。B、30秒～1/2000秒のシャッター速度を誇るメタルブレード・シャッターと併せると、35ミリ用から中判用まで、数多くのレンズの使用を実現できます。特に注目すべきは超広角レンズで、HARTBLEI CAMでは使用可能な焦点距離が最短14mmまで落とすことが可能です（PhaseOne P65+バックを使えば約135度の画角！）。さらに、大口径超望遠、魚眼、その他特殊レンズ（例：キヤノンの新しいTS-E 17mm 及び24mm）など、中判に存在しないレンズがプロ級の高画質で使用可能になります。（HARTBLEIでは、ハッセルブラッド→キヤノン、ライカ→キヤノン、コンタックス→キヤノン等Novoflexのアダプターを推奨します）。

有名なHARTBLEIのティルトシフト（TS）レンズ、スーパーローテータ（Optics by Carl Zeiss）と、新開発の80mm/f2.8用、120mm/f4マクロ用、及び40mm/f4 IF内蔵の三脚座を使えば、自由にムーブメントができ、無視差のステッチングが可能となります。Novoflexとの共同開発した、やはり新開発の「HARTBLEIサポートスタンド」で支えられた本体はマイクロギア制御により、楽に精密な動きを実現。加えて、外付けのキーボードないし外部パソコンによるカメラの電子制御も、別売りのアクセサリを必要とせずに可能です。バックは電子センサー制御による電動スライダによって前後の位置が決められます。また、パッケージにはスポット測光TTLプリズムファインダーも含まれます。

ドイツのソフトウェア会社Nurizonとの共同開発による画像補正ソフトウェア、Acolens v2.0 Supershift もHARTBLEIから直接、入手が可能です。このソフトウェアは特に超広角レンズを使用する上で大きな助けとなるもので、HARTBLEI CAMの使用でも大いに貢献してくれます。我が社の80mm及び40mmレンズ用の新しいレンズ・プロファイルを用意したのに加え、HARTBLEI CAMでサードパーティ製レンズを使用する上で必要となるプロファイリング・サービスも提供いたします。

多数の機能を搭載したHARTBLEI CAMは、同等の機能を搭載した（そもそも存在するとして）競合機種と比べて70%近くも低い価格設定です。取り付けて使用するレンズを増やせば増やすほど、この価格差も広がるでしょう。

本機種は即出荷が可能で、販売価格は4985ユーロ（税・送料別）です。当社製品の価格、情報、画像素材、及び使用ティップスなどはすべて正規ディーラー、当社ウェブサイトでも入手可能です。また、今年10月27日から11月19日にかけて、ドイツ/オーストラリアの8つの都市で開催されるドイツ・キヤノン・プロモーション・ツアー2009でも入手可能です。

より詳しい情報は\_\_\_\_\_までご連絡下さ

Hartblei Munich/Kiev  
Stefan Steib  
Gabelsbergerstr.48d  
D-80333 München

[www.hartblei.de](http://www.hartblei.de)  
[www.digitalfoto-trainer.de](http://www.digitalfoto-trainer.de)

[www.spectralize.com](http://www.spectralize.com)

Skype: Stefan.Steib

LinkedIn: Stefan Steib

+49 89 52059305 phone

+49 89 52055778 fax

+49 171 8190488 mobile

+38 096 4879191 mobile Ukraine

u.